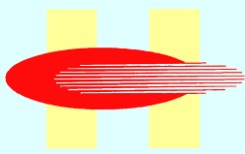




2011-2012年度



千葉東ロータリークラブ 週報



会長 穴倉 壽夫
幹事 加藤 隆

国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー
2790 地区ガバナー 山田 修平
第3分区Aガバナー補佐 高山 正孝

第906回例会 2011. 8. 22(月)

本日のお客様

大 功 自 動 車 株式会社 ^{びん} 平 ^や 亜 ^る 茹 様
エヌケーケー(株) ^ば 馬 ^{ちゅう} 獅 様

会長挨拶

穴倉 会長代理の神田 P P 挨拶



今日は穴倉会長不在のため大功をさせていただきます。

このところちょっと涼しくなりましたが、明日から猛暑の再来といわれていますので、十分に健康には気を付けてください。

夏休みをを利用して(また?) 国際交流で韓国へ行ってきました。(奉仕です)

本当は仕事で、新築マンションのリフォームです。日本では考えられないことです。あちらの技術は日本とは雲泥の差で、内装すべてにおいて相当の差があります。信じられないほどです。韓国では

普通なのか、日本が優れているか、考え方の基準の差でしょうか。どう考えてもこの本の方が優れているのは確かです。

日本では震災の中で何か落ち着かないかもしれませんが、日本というものを見直す良い機会ではなかったかと思いました。

幹事報告

加藤 隆 幹事



◆ 2010-11年度の地区広報・IT委員会がまとめた震災の関係の冊子がきております。回覧いたしますのでご覧ください。

◆ 米山記念館の館報がきております。2回/年発行されますが、今年度訪問する予定ですので目を通しておいってください。

新入会員卓話

田中 仁一 会員



こんばんわ 7月1日入会致しました田中仁一と申します 以後宜しくお願ひ申し上げます。 又、入会してまだ1月余りで皆さんの肩書など分からないので（様）呼びになります。御了承の程お願ひ申し上げます。

さて、8月18日に加藤様より連絡を頂き「8月22日の例会で新入会員の卓話スピーチをお願いします」と、ライトな感じで言われたので 私も軽い気持ちで「ハイ、分かりました」と言ったものの実際、卓話とは？・・・ん～・・・よく考えたら普段ミーティングなどで卓話と言う言葉は使うのですが、・・・？深く考えると何だか分からなくなったのでパソコンでとりあえず wikipedia を開き調べてみました。すると【卓話（たくわ）とは親睦会などといったイベントの開催時間中にある参加者が他の参加者全員を前にして自身の意見を発表することを意味する。主な場合、業界の事情に関して深く知覚している者が担当しているため聴衆にとっては日頃に接することができない業種に属している人々の話をうかがうことができるがゆえに、聴くことで自身の世界に対する視野が広がり人生においての大きな糧となることが期待できる。

これは主にロータリークラブで用いられている言葉であり、各地のロータリークラブが運営する各サイト内でもこれはロータリーの用語であるかの如く解説されており、実際にこの言葉を目にする機会の大部分がロータリークラブ関連ではあるものの、ライオンズクラブをはじめとした他のクラブや企業が行っているイベント、各学校の同窓会などでの参加者によるスピーチを意味する言葉としても使われていることがある。} と有りました。「いやいや！これは 大役を引き受けてしまった」のかな？と、少しブルーになりながらも考えてみたら、自分自身のプロフィールと、現在営んでいる事業についての生い立ちについて スピーチしてみたら・・・！ 「日頃に接することができない業種に属している人々の話をうかがうことができるがゆえに、聴くことで自身の世界に対する視野が広がり人生においての大きな糧となることが期待できる。」と

Wikipediaにも書いて有りました。私はまだロータリークラブを語れるほど活動もしていないし、ほとんど皆さん異業種の方で運送業を知って頂くには、良い機会ではないかと自分自身のプロフィールと現在営んでいる事業についての生い立ちについて、卓話して皆さんに少しでも早く自分を覚えて頂こうと思い、簡略ですが、少しまとめてみました。

私は 1966年 昭和41年7月23日生まれの横浜出身で山武郡大網白里町で運送業を営む45歳の中年です。

子供のころは高度成長期ど真ん中で、けして裕福とは言えない時代だったことを覚えております。

車と言えば白い煙をマフラーから吐く ツーサイクルエンジン 黒い煙のトラックやバス そして工業地帯の工場の煙突からは黒い煙がもくもくと立

ち上っていたのを覚えています。

そんな子供の頃の公害社会は二度と有ってはいけないと思い、私の会社では現在、環境問題に取り組む交通エコロジー・モビリティ財団認証のグリーン経営認証を取得し、環境問題に取り組んでおります。

そんな私ですが、現在に至るまで、けして順風満帆な人生ではなく私にとっては、(聞くも涙、笑うも涙!)の人生だったと思います。しかしそれは自分が思うだけで、第三者が聞けば(聞くもお笑い、笑うも大笑いかな?.....!)などと

そんな波乱万丈な人生が始まったのは自分一人トラック一台で仕事を始めたのが原因だと今になって思います。

一台目のトラックを購入したきっかけは今で言うアートトラック、昔はトラック野郎、に憧れて勢い余って4tトラックを購入してしまった事を覚えております。しかしその頃はバブル期で仕事のボリュームも有って売上も上がり、さらに高校時代の先輩と手を組み、会社を作り、運送免許を取得し、共同経営でトラックの台数も増え贅沢な私生活をおくりお金に余裕が有れば全てトラックの飾りにお金をかけていました。

ところが、そんな生活も長く続く事もなくバブル崩壊時期後、平成3年頃から仕事のボリュームも減り、運送業の規制緩和で運送許可は取得しやすくなる半面、縛り付けで色々な運送法が出来るなど運送業も、じょじょに難しい業界に変わりつつ有りました。

そんな最中!私自身が大事故を起こしてしまい一週間意識不明でICUで治療をする様な大怪我をしてしまいました。6ヶ月後復帰をしましたが、もう私の居る場所が会社には無い事を肌身で感じました。それから言う事も無く6ヶ月後には自分

たちで作った会社でしたが役員の解任、退職と落ちて行く速度は速く、自分でもどうにも止める事も出来ませんでした。

しかし、一回の失敗で人生を諦めてはいけないと、自分でも思っていたのですが、ある荷主様の所長に「お前なら人生一からやり直してもお釣りがくるオーラが有るよ、又、運送屋を始める時はうちの会社が一番初めの取引先だからな」と言われましたがその頃の私には社交辞令にしか、思う事が出来ませんでした。

そうこうしているうちに退任から3ヶ月が過ぎ、地元横浜に居るのも嫌になり、一大決心の下、バブル期に購入していた一軒家が大網白里町に有ったので移り住む事にしました。

引越当初は仕事も無くふらふらしていたのですが、知人の紹介で近くの運送会社の大型トラックの働き口が決まり、一から運転手に戻り、出直すことを決意しました。

ところが、5年余りがすぎる頃!勤め先の社長に(君はもう一度、経営陣とは言わないが事務所に入ってトラックの配車業務をやる気は無いかね?)と言われ、もしかしたらもう一度出直せるチャンスが来るのでは・・・?と思い、断る理由も見当たらなかったので、「是非大役をさせて下さい」と逆をお願いしたのを覚えています。

それから7年が過ぎる頃、社長に呼ばれ「うちの会社は景氣的に今後、業務縮小するので資金提供は出来ないが、自分で今後独立するつもりなら君も年齢的に最後のチャンスだと思うので、資金調達出来るなら独立してみたらどうだ」と言われ、以前(君ならやり直してもお釣りがくるよ)と言って下さった所長さんに相談をしてみました。

すると「是非、独立してみたらどうだ!うちの会社と契約出来る枠は13年間空けてあったぞ!又

経営者のお前と取引が出来る日を楽しみに待って
たよ！」と言って頂き3日間枕を濡らした事は一
生忘れる事は無いと思います。

後日、早々に許認可の関係で、高山ガバナー補佐
の行政書士事務所を訪ね相談をしたら「そんな事
なら手数料は後の問題で、直ぐに会社を登記しよ
う！会社名は決めてあるのか？」と聞かれ「いや
まだです」と答えると「よし！お前の旧姓は飯塚
で現在の氏が田中だからI・T物流はどうだ？し
かも、あいうえお順で行けばほとんどの名簿は一
番最初に来るぞ」との、御指導が有り5分で会社
名が決まりました。そんな会社名ですが現在では
かなり気に入ってます。

そんな皆さんに支えられた会社で、人生二度目の
戦いですが、一度の失敗で人生を諦めてしまっ
たらいけない！必ず自分を求めて下さる方の為に応
えなければいけない。そんな気持ちで経営と向き
合っている日々でございます。

また 現在の会社の起業時のエピソード、現在の
会社の状況など、次回卓話をする機会が有ればも
う少し、くわしくお話ししたいと思います。

最後に、人は一人では大きな事は出来ない弱い生
き物、しかし好意と友情を深めていけば何人もの
人の助けによって何か大きな事が出来ると思いま
す。

何か、とりとめの無い話になりましたが、御清聴
有難うございました。

地区財団セミナー報告につきましては、後日
その他のセミナーと共に掲載予定です。



- 飯田 会員 先ほどの田中会員の話、感動しまし
た。私も見習いたいと思います。これ
からみんな仲良くやってゆきたいと
思いますのでよろしくお願いします。
- 佐藤 会員 お盆にふるさと秋田に行ってきました。
花火大会に寄付したら来てくれと
いうことで。田舎で花火が打ちあがる
と山にこだまして素晴らしい感覚を
味わってきました。

計 7,000円

累計 ¥208,000円

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 吉田 宏一

創立：1991年1月21日

認証：1991年3月6日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点 鐘：毎月曜日 18:30~

事務局：千葉市稲毛区穴川3-5-27 上総ビル 303 TEL 043(251)2790 FAX 043(251)2726

HP <http://www.chiba-higashi.jp/>

Email chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp